

② 公共用水域水質結果（河川、生活環境項目）

（平成27年度）

水系		釧路川水系						
水域		釧路川	別保川	武佐川	新釧路川			仁々志別川
類型		E、生物A	—	—	B、生物A	B、生物A	A、生物A	—
測定点名		幣舞橋	別保橋	JR武佐川 橋梁	新川橋	鶴見橋	愛国浄水 場取水口	不二橋
pH	範囲	7.3~7.7	7.4~7.7	7.8~8.1	7.1~7.5	7.3~7.6	7.0~7.5	7.0~7.2
DO(mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	8.3~12 (10)	6.8~13 (9.8)	8.3~13 (11)	8.5~13 (11)	8.1~12 (9.8)	8.4~13 (11)	8.9~12 (10)
BOD(mg/L)	最小値~最大値	0.9~1.4	<0.5~2.5	0.6~11	0.5~2.3	0.7~1.1	0.8~2.9	0.5~1.0
	日間 平均値	75%値 最小値~最大値 (平均値)	1.3 0.9~1.4 (1.1)	1.4 <0.5~2.5 (1.4)	1.5 0.6~11 (3.5)	1.3 0.5~2.3 (1.1)	1.0 0.7~1.1 (0.9)	1.5 0.8~2.9 (1.3)
SS(mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	9~18 (13)	4~7 (5)	6~17 (13)	2~21 (12)	9~17 (13)	5~25 (16)	4~10 (6)
大腸菌群数 (MPN/100mL)	最小値	—	2.8×10 ²	1.1×10 ²	3.3×10 ¹	1.7×10 ²	7.9×10 ¹	4.9×10 ²
	最大値	—	1.1×10 ³	7.9×10 ³	4.9×10 ³	3.3×10 ²	7.0×10 ³	7.9×10 ²
	平均値	—	7.4×10 ²	2.2×10 ³	1.3×10 ³	2.9×10 ²	1.8×10 ³	5.7×10 ²
全亜鉛(mg/L)	最小値~最大値	0.005~ 0.006	0.004~ 0.004	0.002~ 0.002	<0.001~ 0.003	0.003~ 0.003	0.001~ 0.003	0.002~ 0.002
	平均値	0.006	0.004	0.002	0.002	0.003	0.002	0.002
測定機関		北海道	釧路市	釧路市	開発局	釧路市	開発局	釧路市

水系		別途前川水系			阿寒川水系				
水域		別途前川			阿寒川			大楽毛川	大楽毛布川
類型		—	—	—	B	A	AA	—	—
測定点名		星が浦川 河口	竜神川 河口	星が浦川 野嵐橋	大楽毛橋	丹頂橋	阿寒川橋	境橋	阿寒川 合流前
pH	範囲	6.7~6.9	6.9~7.1	6.4~7.4	7.2~7.5	7.3~7.7	7.5~7.8	6.9~7.2	6.9~7.3
DO(mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	3.5~5.0 (4.2)	4.3~8.1 (6.1)	0.8~2.8 (1.5)	10~14 (12)	10~14 (12)	11~14 (13)	3.1~7.6 (4.9)	0.8~3.1 (1.9)
BOD(mg/L)	最小値~最大値	12~40	34~58	7.4~30	<0.5~0.7	<0.5~0.6	<0.5~0.5	2.6~12	14~120
	日間 平均値	75%値 最小値~最大値 (平均値)	15 12~40 (20)	49 34~58 (46)	23 7.4~30 (17)	0.6 <0.5~0.7 (0.6)	0.5 <0.5~0.6 (0.5)	<0.5 <0.5~0.5 (0.5)	9.2 2.6~12 (7.0)
SS(mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	30~33 (32)	12~33 (19)	24~40 (33)	4~39 (18)	2~11 (6)	<1~5 (3)	5~28 (13)	27~89 (50)
大腸菌群数 (MPN/100mL)	最小値	—	—	—	1.7×10 ²	7.0×10 ¹	2.6×10 ²	3.3×10 ³	1.7×10 ⁵
	最大値	—	—	—	1.3×10 ⁴	1.3×10 ⁴	3.5×10 ³	2.2×10 ⁴	3.3×10 ⁶
	平均値	—	—	—	4.6×10 ³	3.8×10 ³	1.7×10 ³	8.4×10 ³	1.3×10 ⁶
全亜鉛 (mg/L)	最小値~最大値	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均値	—	—	—	—	—	—	—	—
測定機関		北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	釧路市	釧路市

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 75%値とは、年間の日間平均値(y個)を値の小さい順に並べたとき、0.75×y(整数でない場合は端数切り上げ)番目の値である。
 3 測定機関の欄は次の例による：開発局…北海道開発局

③ 公共用水域水質測定結果（湖沼）

ア 生活環境項目

（平成27年度）

水系名	測定点名	類型	pH	DO(mg/L)	COD(mg/L)		SS(mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)	測定 機関
			範囲	最小値～ 最大値 (平均値)	最小値～ 最大値 (平均値)	75% 値	最小値～ 最大値 (平均値)	最小値～最大値 (平均値)	
春採湖	ST-1 (東中学校下側)	B	8.1～9.0	8.6～14 (12)	5.6～10 (8.0)	8.7	7～18 (11)	$3.3 \times 10^1 \sim 2.4 \times 10^3$ (6.6×10^2)	釧路市 北海道
	ST-2 (チャレンクチャン横側)	B	8.1～8.8	8.6～13 (11)	5.4～12 (8.9)	9.2	10～40 (25)	$3.3 \times 10^1 \sim 3.3 \times 10^2$ (1.8×10^2)	
	ST-3 (柏木小学校側)	B	8.2～8.9	9.5～15 (12)	5.2～10 (7.8)	8.4	7～17 (11)	$3.3 \times 10^1 \sim 7.0 \times 10^1$ (4.5×10^1)	
	ST-4 (科学館下側)	B	8.2～8.7	10～13 (12)	6.0～11 (8.7)	9.5	10～33 (21)	$4.1 \times 10^1 \sim 7.9 \times 10^2$ (2.5×10^2)	
阿寒湖	ST-1 (表層)	AA	7.3～8.2	10～14 (11)	1.9～3.2 (2.5)	2.9	<1～2 (1)	$0 \sim 7.9 \times 10^1$ (4.2×10^1)	北海道
	ST-1 (水深5m)	AA	7.4～8.2	11～13 (12)	1.7～2.5 (2.0)	2.1	<1～3 (2)	—	
	ST-2 (表層)	AA	7.4～8.2	10～14 (11)	1.5～2.3 (2.0)	2.1	<1～1 (1)	$0 \sim 7.9 \times 10^1$ (3.4×10^1)	
	ST-2 (水深5m)	AA	7.4～8.3	11～14 (12)	1.6～2.1 (1.9)	2.1	<1～2 (1)	—	
	ST-3 (表層)	AA	7.5～8.2	10～13 (11)	1.6～2.4 (2.1)	2.1	<1～1 (1)	$1.3 \times 10^1 \sim 3.3 \times 10^2$ (1.0×10^2)	
	ST-3 (水深5m)	AA	7.5～8.2	10～13 (11)	1.5～2.1 (1.8)	2.0	<1～1 (1)	—	

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 春採湖の数値は表層部のものである。
 3 75%値とは、年間の日間平均値(y個)を値の小さい順に並べたとき、 $0.75 \times y$ (整数でない場合は端数切り上げ) 番目の値である。

イ 窒素・りん

（平成27年度）

水系名	測定点名	類型	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
			最小値～最大値 (平均値)	最小値～最大値 (平均値)
春採湖	ST-1 (東中学校下側)	V	0.39～1.3 (0.73)	0.038～0.054 (0.046)
	ST-2 (チャレンクチャン横側)	V	0.67～0.90 (0.80)	0.038～0.087 (0.063)
	ST-3 (柏木小学校側)	V	0.44～1.2 (0.74)	0.036～0.056 (0.045)
	ST-4 (科学館下側)	V	0.57～0.97 (0.79)	0.037～0.081 (0.058)
阿寒湖	ST-1	Ⅲ	0.07～0.16 (0.12)	0.011～0.047 (0.027)
	ST-2	Ⅲ	0.06～0.18 (0.12)	0.013～0.049 (0.026)
	ST-3	Ⅲ	0.07～0.19 (0.13)	0.013～0.047 (0.024)

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 春採湖の数値は表層部のものである。

④公共用水域水質測定結果（海域、生活環境項目）

ア 生活環境項目

（平成27年度）

水系名	測定点名	類型	pH	DO(mg/L)	COD(mg/L)			油分(mg/L)	大腸菌群数(MPN/100mL)	測定機関
			範囲	最小値～最大値(平均値)	最小値～最大値	日間平均値		最小値～最大値(平均値)	最小値～最大値(平均値)	
						75%値	最小値～最大値(平均値)			
釧路海域	ST-1	A	7.9～8.2	10～13 (12)	1.6～3.1	2.5	1.6～3.1 (2.2)	<0.5	1.7×10 ¹ ～1.3×10 ³ (6.7×10 ²)	北海道
	ST-2	A	7.9～8.2	10～12 (11)	1.7～3.0	2.7	1.7～3.0 (2.5)	<0.5	7.9×10 ¹ ～7.9×10 ² (3.3×10 ²)	
	ST-3	A	7.8～8.1	9.8～12 (11)	1.7～4.3	3.6	1.7～4.3 (3.2)	<0.5	4.9×10 ¹ ～7.9×10 ² (3.3×10 ²)	
	ST-4	B	7.9～8.1	9.5～13 (11)	1.2～4.2	3.1	1.2～4.2 (2.6)	<0.5	-	
	ST-5	B	8.0～8.1	10～13 (11)	1.2～3.5	2.2	1.2～3.5 (2.2)	<0.5	-	
	ST-6	B	7.9～8.2	10～13 (11)	1.4～3.5	3.0	1.4～3.5 (2.5)	<0.5	-	
	ST-7	B	7.9～8.1	10～12 (11)	1.3～4.0	3.9	1.3～4.0 (2.9)	<0.5	-	
	ST-8	B	7.9～8.2	9.9～13 (11)	1.9～4.0	3.8	1.9～4.0 (3.3)	<0.5	-	
	ST-9	B	7.9～8.2	11～13 (12)	1.2～3.3	3.2	1.2～3.3 (2.7)	<0.5	-	
	ST-10	C	7.8～8.0	9.5～13 (11)	2.7～4.4	4.4	2.7～4.4 (3.7)	-	-	
	ST-11	C	7.8～8.2	11～14 (12)	1.9～4.8	4.5	1.9～4.8 (3.6)	-	-	

(注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。

2 75%値とは、年間の日間平均値(y個)を値の小さい順に並べたとき、0.75×y(整数でない場合は端数切り上げ)番目の値である。